

## こどもの賛美 練習用 CD No.1

### 1 主がついていけば

1. 主がついてれば こわくはないと  
せいしょのうちに かいてあります  
主はわたしを 主はわたしを  
主はわたしを あいしてくださる

2. 主はいのちまで すててわたしの  
つみのよごれを とってくださる  
主はわたしを 主はわたしを  
主はわたしを あいしてくださる

3. 主はそばにいて わたしをあいし  
主のおてつだい させてくださる  
主はわたしを 主はわたしを  
主はわたしを あいしてくださる

4. もしてんごくに いけばわたしを  
きれいなうちに いれてくださる  
主はわたしを 主はわたしを  
主はわたしを あいしてくださる

### 2 主がわたしの手を

1. 主がわたしの手を とってくださいます  
どうしてこわがったり にげたりするでしょう  
やさしい主の手に すべてをまかせて  
たびができるとは なんとるめぐみでしょう

2. あるときはあめで あるときはかぜで  
こんな人はするけれど なんともおもいません  
やさしい主の手に すべてをまかせて  
たびができるとは なんとるめぐみでしょう

3. いつまであるくか どこまでいくのか  
主がそのみむねを なしたもうまです  
やさしい主の手に すべてをまかせて  
たびができるとは なんとるめぐみでしょう

4. だれもたどりつく おおかわもへいきです  
主がついておれば わけなくこえましょう  
やさしい主の手に すべてをまかせて  
たびができるとは なんとるめぐみでしょう

### 3 はらにわかかきさ

1. はらに わかかきさ あおくもえだすと  
ゆきどけのみすが たかくおとたてる  
わたしたちも はるの よろこびをうたおう  
はるをつくられた 神さまをうたおう

2. かぜがやわらかく のはらをとおると  
きのえだがゆれて さらさらさきやく  
わたしたちも はるの よろこびをうたおう  
はるをつくられた 神さまをうたおう

3. とおくで かちくの こえがきこえると  
ちかくで ことりが なにかうたいです  
わたしたちも はるの よろこびをうたおう  
はるをつくられた 神さまをうたおう

4. つくられたものは はるのひをあびて  
はるをつくられた 神さまほめてる  
わたしたちも はるの よろこびをうたおう  
はるをつくられた 神さまをうたおう

### 4 神のこのイエスさま

1. 神のおこのイエスさま  
わたしさえもあいすと  
きよい神の みふみは  
ちゃんと のべております  
わたしをも あいしてくださる  
イエスさま  
ここから あいして つかえましょう

2. みちをわすれ まいごに  
なったときは わたしを  
みつけだして しからず  
あいしたもう イエスさま  
わたしをも あいしてくださる  
イエスさま  
ここから あいして つかえましょう

3. いきていけば このよで  
しんださきは みくにで  
こえのかぎり ほめましょう  
あいしたもう イエスさま  
わたしをも あいしてくださる  
イエスさま  
ここから あいして つかえましょう

### 5 わたしのように

1. わたしのように ちいさな子ども  
まごころこめて 主をたたえれば  
主のみこころに かなうでしょうか  
かんしゃします かんしゃします  
かんしゃします 神さま

2. ことりのこえや きれいなもみじ  
やさいくだもの うみでとるもの  
ふたおや きょうだい  
ともだちなどを  
かんしゃします かんしゃします  
かんしゃします 神さま

3. なにもものよりも つみやあやまち  
おゆるしになる イエスキリストを  
くださいました ちちなる神に  
かんしゃします かんしゃします  
かんしゃします 神さま

### 6 おおしくあれ

1. おおしくあれ つよくあれ  
しょうねんたちよ 神さまは  
どこにでも ともにおられる  
われらをおして まかすものはない  
おおしくあれ つよくあれ  
つよくあれ

2. おおしくあれ つよくあれ  
しょうねんたちよ 神さまの  
みおしえを まもりおこない  
みぎにもまがらず ひだりにもそれず  
ただまっすぐ すすむのだ すすむのだ

3. おおしくあれ つよくあれ  
しょうねんたちよ 神さまの  
ちかわれた やくそくの地は  
ただしいしんこうだ  
きよいおこないだ  
ゆけ これらをとるまでは とるまでは

### 7 まもなくかなたの

1. まもなくかなたの ながれのそばで  
たのしくあいましょう またともだちと  
かみさまのそばの きれいな きれいな  
かわで みんなであつまる日の  
ああ なつかしや

2. すいしょうより すきとおる  
ながれのそばで  
主をさんびしましょう みつかもたちと  
かみさまのそばの きれいな きれいな  
かわで みんなであつまる日の  
ああ なつかしや

3. ぎんのようにひかる ながれのそばで  
おめにかかりましょう すくいのきみに  
かみさまのそばの きれいな きれいな  
かわで みんなであつまる日の  
ああ なつかしや

4. よいことをはげみ ながれのそばで  
おうけいたしましよ ただのかむりを  
かみさまのそばの きれいな きれいな  
かわで みんなであつまる日の  
ああ なつかしや

### 8 あおいそらより

1. あおいそらより まだむこうの  
たのしいくにに まつのはだれ  
こどものどもの イエスさまです  
こどものすきな イエスさまです

2. あおいそらより まだむこうの  
たのしいくにに あるのはなに  
こどもがあそぶ よいあそびば  
けがや やまいは どこにもない

3. あおいそらより まだむこうの  
たのしいくにに あるのはなに  
こどもが すまう おおきなおうち  
てんのつかいのら のことがひびく

4. あおいそらより まだむこうの  
たのしいくにに あるのはなに  
こどもがもらう きの かむり  
それに よいこの 名がついてる

### 9 主をまちのぞむ

主をまちのぞむ ものは あらたに  
ちからをうけて のぼる  
はしりつかれず あゆみて うまず  
わしのように のぼる

### 10 ノアのはこぶね

1. みんな あつまれ  
神のみつげで やがて おおきな  
あらしがくるぞ  
たかいところに はこぶね たてて  
みんなにげよう こうずいきたら  
ゴリゴリゴリゴリ ゴリゴリゴリゴリ  
トントントントン トントントントン  
ゴリゴリゴリゴリ ゴリゴリゴリゴリ  
トントントントン トントントントン

2. みんなきてくれ さびきはちかい  
神のよげんは かならずなるぞ  
まるたきりだし いそいでではこべ  
はやくしないと まにあわないぞ  
ガラガラガラガラ ガラガラガラガラ  
カンカンカンカン カンカンカンカン  
ガラガラガラガラ ガラガラガラガラ  
カンカンカンカン カンカンカンカン

3. みんな いそいで にれつにならば  
ならびおえたら しずかにすすめ  
ぜんぶ はいぬば かたいとびらが  
ばたり しまつて もうひらかない  
ワンワンワンワン メエメエメエメ  
ブーブーブーブー キャックキャックキャック  
チュウチュウチュウチュウ モーモーモーモー  
ポッポッポッポッ コッコッコッコッ  
バラバラバラバラ バラバラバラバラ  
ズンズンズンズン ズンズンズンズン  
バラバラバラバラ バラバラバラバラ  
ズンズンズンズン ズンズンズンズン

### 11 あいをください

1. イエスさま わたしに  
いつでも えがおを  
あふれる かんしゃを ゆるせるころを  
どんなときでも どんなひとにも  
あたえるあいを あいをください

2. イエスさま わたしに  
いつでも じゆうを  
かわらぬ ゆうじょう すなおなころを  
どんなときでも どんなひとにも  
あたえるあいを あいをください

### 12 わすれないで

1. わすれないで いつもイエスさまは  
きみのことを みつめている  
だからいつも たやさないで  
むねのなかの ほほえみを

2. だけどいつか ほげしいあらしが  
きみのほほえみ ふきけすでしょ  
だからいつも はなさないで  
むねのなかのみことばを

3. わすれないで かなしみのよるは  
きぼうのあしたに かわることを  
だからすぐに とりもどして  
いつもの きみの ほほえみを

### 13 コケコッコ

1. イエスさま ペテロにあいました  
ペテロは つみをしめされ  
すべてを すてて しがいました

2. イエスさまは どんなひと  
ペテロは こたえていました  
いける かみのこ キリストですと

3. ところがペテロはあるときに  
イエスをしらぬといいました  
そのとき にわとりが  
にどなきました

4. それでもペテロはゆるされて  
イエスさまペテロにいました  
わたしのひつじを やしないなさい

### 14 にちようがっこうのうた

1. さあさ うたおう こえをあわせて  
みかみのあいの すばらしさ  
ほめたえよう ぼくもわたしも  
げんきよく げんきよく

2. にちようのあさ ねむくはないぞ  
にちようがっこうへ いくんだもん  
イエスさましんじる ぼくらなかまの  
めぐみあふれる おやくそく

3. せいしよはこころの ごはんです  
まいにち たらふく たべましょう  
いくらたべても たべすぎません  
いくらたべても あきません

4. めをとじて こころしずかに  
かみさまに かんしゃしましょう  
主のあいを 主のめぐみを  
いつもおいのり わすれず

5. いつかまた きますイエスさま  
そのときを まちのぞみつ  
どんなときでも ひかりのこらしく  
ひかりのみちを あゆみましよう

6. きょうも ぼくたち やくそくします  
にちようがっこうの おやくそく  
しずかに おはなし ききます  
しずかに おいのりいたします

7. ふへいを いわず けんかもせず  
りょうしんの ゆうこと よくきいて  
おうちでも がっこうでも  
ひかりの子らしく すごましよう

### 15 すんばらしき主のあい

すんばらしき主イエスのあいは  
ひろく ふかい オッ  
すんばらしき主イエスのあいを  
たたえて うたいましよう オッオッ

### 16 はる・なつ・あき・ふゆ

1. まちにまつた このきせつ  
つくしんぼうが かおをだす  
はるは どこからくるのでしょう  
主の みな ほめる のはらから  
ほめよ ほめよ 主をほめよ 主をほめよ  
主をほめよ ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ  
ハレルヤ

2. ぎらぎらひかる おひさまに  
むぎわらぼうしで こんにちは  
あおいそらと しろいくも  
さあ おもてへでて でっかいこえて  
さんびしよう  
ほめよ ほめよ 主をほめよ 主をほめよ  
主をほめよ ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ  
ハレルヤ

3. なつが すぎて あきがくる  
このはが ちらちら まいおちる  
かすめける かぜの ねいろにも  
主へのさんびは ながれてく  
ほめよ ほめよ 主をほめよ 主をほめよ  
主をほめよ ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ  
ハレルヤ

4. まどをあけて みていたら  
そとはまっしろ ぎんせかい  
イエスさまのちで ぼくたちも  
こんなにしろくされたのだ  
ほめよ ほめよ 主をほめよ 主をほめよ  
主をほめよ ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ  
ハレルヤ

5. はるなつあきふゆ いちねんじゆう  
かみさま めぐみを くださいます  
わたしたちは かんしゃもて  
たえず さんびを つづけましょ  
ほめよ ほめよ 主をほめよ 主をほめよ  
主をほめよ ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ  
ハレルヤ

### 17 あのそらは どうしてあおい

1. あのそらは どうして あおいのでしょうか  
あのくもは どうして しろいのでしょうか  
あのとりは どうして とべるのでしょうか  
このはなは どうして さいたのでしょうか  
それは かみさまの みことばのわざです  
せかいの すべては かみさまによって  
つくられた

2. このくさは どうして みどりいろで  
このいぬは どうして まだらなののでしょうか  
このねこは どうして めがひかるの  
このむしは どうして はねならすの  
それは かみさまの みことばのわざです  
せかいの すべては かみさまによって  
つくられた

### 18 ろぼのこ

わたしたちは ろぼのこです  
うまのように はやく はしれない  
ライオンのような ちからなんかぬい  
ただのちつぽけな ろぼのこです  
だけど あなた していますか  
ろぼが 主のおやくにたつたこと  
イエスさまを せなかに おのせして  
エルサレムに おつれしたことを  
はしれなくても つよくなくても  
いつもイエスさまが いてくださる  
わたしたちは ろぼのこです  
神さまのために 神さまのために  
はたらきます  
はしれなくても つよくなくても  
いつもイエスさまが いてくださる  
わたしたちは ろぼのこです  
神さまのために 神さまのために  
はたらきます

### 19 シャローム

シャローム シャローム またあうひまで  
シャローム シャローム 神のみめぐみ  
シャローム シャローム またあうひまで  
シャローム シャローム  
ゆたかに ゆたかに ゆたかに